



第9回 ぐんま 街・人・建築大賞

- 主催：ぐんま 街・人・建築 顕彰会
 - 後援：群馬県、群馬県市長会、群馬県町村会
 - 協力：上越クリスタル硝子(株)、マックス(株)、(株)群馬銀行、(株)ホテルメトロポリタン高崎、(一財)倉沢ふるさと公社「はまゆう山荘」
- ※「ぐんま 街・人・建築 顕彰会」は、(一社)群馬建築士会、(一社)群馬県建築士事務所協会、(一社)群馬県建築構造設計事務所協会、(一社)群馬県設備設計事務所協会、(公社)日本建築家協会関東甲信越支部群馬地域会、(一社)日本建築学会関東支部群馬支所の6団体で構成される組織です。



「ぐんま 街・人・建築大賞」は、私たちのぐんまがこれからも豊かで、創造性あふれる永続的な発展を続けるために、ぐんまに係わりのある優れた街づくりや建築活動、またそこで貢献されている人々に焦点をあて、その取り組みを顕彰し県民の皆様を知っていただくことで、取り組みへの支援と、ぐんま及びわが国の発展に寄与しようとするを目的とした顕彰制度です。

ここに、第9回を迎えた「ぐんま 街・人・建築大賞」の栄えある受賞者の皆様をご紹介します。

大賞

つく い みつ いち
津久井 光一

同氏は渋川市において15歳より6年の大工修行を経て独立して以来建設業を60年営んでいる。自ら山に入って材木を探すほど木造にこだわり、材木の仕入れ・乾燥管理・施工という一貫した流れを構築し、本物の木材の良さを追求し続けている。自社で抱える若手含む約30人の大工に手刻みの木材加工技術を継承させるなど後進の育成にも余念なく、またこのこだわりに共感する県内外の建築家や建築設計事務所の施工依頼も積極的に受けることで数々の良質な木造建築を世に生み出している。これら同氏の取り組みは本県の現代建築の発展に極めて重要な貢献であると認め高く評価するものである。



ぐんまの匠賞

お の やす ひろ

小野 康博

同氏は沼田市において大工業を営みつつ県内や関西の宮大工と交流し、長年の修行と独自の研鑽によって宮大工としての優れた技術を身に付けるに至った。その腕前は2019年の大賞宮御造営工事に携わる宮大工の一人に抜擢されるほどであり、また同年には沼田の総鎮守榛名神社で約120年間担がれてきた神輿の新調工事という難しい仕事も成し遂げるなど、県内外の社寺建築等において発揮されている。同氏の取り組みは本県のみならず東日本における宮大工の更なる技術向上にとって不可欠であると認め、高く評価するとともに後進への継承が期待されるものである。



文化伝統賞 株式会社 町田工業

中之条町において建設業を営む同社は1977年より歴史的建造物の修復工事に従事することとなり、その件数は本県及び近県の重要文化財・史跡で延べ90件を超える。その多くは世界遺産の高山社跡や国重文の富沢家住宅といった、多くの県民が知る歴史的建造物であり、それらの修復には建造物についての様々な年代と様式の知識や施工技術の保有が必要であるが、同社は長年の企業努力によりそれらを獲得し、また社員に継承している。このような同社の取り組みは本県の歴史的環境の良好な維持に欠かせないものであり高く評価するものである。



文化伝統賞

も ろ ち く や た い ば や し
茂呂地区屋台囃子
ほ ぜん か い れ ん くら き ょ う ぎ か い
保存会連絡協議会

同会は伊勢崎市茂呂地区の6つの屋台囃子保存会が2010年より連携する組織であり、江戸末期より受け継がれてきた5

つの屋台と囃子を市指定文化財に押し上げるとともに老朽化した屋台の修復にも尽力してきた。また各保存会は設立から43～22年を経るが、その間に生じた担い手不足問題については、子供育成会と連携した屋台囃子子供教室の開催や地域内外の祭りなどへの参加を通じた後継者育成事業を展開し見事に乗り越えている。このような同会の取り組みは、地域住民の結束力を強くコミュニティの醸成と伝統文化継承に大きな役割を果たしていることから高く評価するものである。



まちづくり特別賞

ひがしあがつま まち
東吾妻町

同町は2016年度に公共施設等総合管理計画を策定し町内公共施設の将来的な在り方の見直しを行ない、いわゆるファシリティマネージメントの積極的な導入に踏み切った。その結果築58年の老朽化した役場庁舎を新築ではなく設備更新時期が迫っていた町営温泉施設を用途変更することで解決し、既存施設の有効利用を実践した。その他にも廃校となった中学校校舎を消防署に用途変更するなど、着々とその成果を積み重ねている。このような同町の取り組みは人口減少時代の今日において身の丈に合わせた自治体のサステナブルな活動として高く評価するものである。

第9回 ぐんま 街・人・建築大賞 顕彰式

2021年1月31日(日)
PM 1:30 ▶ PM 4:30

群馬県公社総合ビル1階ホール
群馬県前橋市大渡町1-10-7

※新型コロナウイルス感染対策として、受付で検温と連絡先を伺う場合があります。またご来場の際はマスクを着用ください。
※顕彰式の実施に関する最新情報は当会ブログ(<https://gmhkk.hatenablog.com>)をご確認ください。

入場無料・粗品進呈[☆]

★第2回大賞受賞マックス(株)様

第1部

たか さき より まさ だい こ
高崎頼政太鼓ミニコンサート



高崎頼政太鼓は1977年の第3回高崎ふるさと祭りを契機に結成された、頼政神社に由来する和太鼓チームです。毎年「高崎まつり」をはじめとする県内の多数の祭典行事等において演奏活動を行ない、長年それらのイベントを盛り上げ続けたことによる文化醸成に対する貢献が評価されて「第5回ぐんま 街・人・建築大賞」奨励賞を受賞しています。また高い演奏技術を誇るとともに和太鼓の伝統を受け継ぎながらも現代における革新的音楽を目指して新境地を開かんとする姿勢も彼らの大きな魅力となっています。本日はコロナ禍という難しい時期の依頼にもかかわらず快く出演を引き受けていただきました。禍を吹き払うような力強い和太鼓の音をどうぞお楽しみください。

第2部

「ぐんま 街・人・建築大賞」顕彰式／受賞者の取り組み紹介



審査委員長

見城 美枝子

青森大学副学長・エッセイスト・ジャーナリスト
早稲田大学大学院理工学研究科修士修了。
同博士課程単位取得。
東京放送入社後、フリーに。
海外取材を含め56ヶ国訪問。
サイバー大学客員教授。
著作、対談、講演、テレビ等で活躍。
全国農業図書より
「ニッポンの食と農 この10年」発売中。

審査副委員長 星 和彦

前橋工科大学学長・工学博士
専門は西洋建築史(英国建築)・建築文化資源学。

審査副委員長 座間 愛知

日本住宅パネル工業協同組合顧問。国土交通省都市防災対策室長や高崎市副市長等を務め、主に行政で住宅・都市・街づくり分野において長く活躍する。

審査副委員長 田中 麻里

群馬大学総合情報メディアセンター長・教育学部教授・博士(工学)
専門は住居学・建築計画学。

協賛会員一覧

皆様のご協力に感謝いたします。 ※ご協賛金額順および五十音順

(株) ヤマト

(株) イノ設計 / (一社) 群馬県建築士事務所協会 高崎支部
ジャパンパイル(株) 北関東支店 / 上越鋼業(株)
日本住宅パネル工業(協組) 東日本支所北関東営業所
(株) ユウ・アンド・ユウ建築設計

(株) アーキズムあすか設計 / アーク環境設計(株)
(株) 石井アーキテクトパートナーズ / (株) 石井設計 / (株) 一榮
(株) エルフ / (株) オーテック 環境システム事業部北関東支店
オリエンタル白石(株) 東京支店 / (株) 角藤 前橋支店 / (株) 鹿島技研
(株) 勝山工務所 / (株) 神山設計 / (株) 関電工 / (株) 岸土木
(協組) 群馬県建築設計センター / 群馬県鉄筋業工業組合
群馬県鉄構業(協組) / 群馬サンヘルズ(株) / 群馬大同工業(株)
(株) 建築資料研究社 日建学院 群馬校 / 建築設計・群(株)
(株) サン設計事務所 / (株) サンテック / (株) 関口電機製作所
センクシア(株) 関東営業所 / テクノトレーディング(株)
(株) テノックス / (株) 東京富士昭 / TOTO(株) 北関東支社 群馬営業所
(株) 鳥屋銅鐵店 / (株) 仲設計 / パナソニック関東設備(株)
(株) 福島建築設計事務所 / 藤田エンジニアリング(株)
(株) 亦野建築設計事務所 / (株) 松本金弥建築計画事務所 / (株) 向山工場
(株) モアブレン

(株) 松本設計室



お問い合わせ: ぐんま 街・人・建築 顕彰会

事務局 050-3746-4083

URL <https://gmhkk.hatenablog.com/>